## 事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

	コード		名	称	区分	コード		名	称			
事業名	89	地士バフ5	路線維持経費		会計	01	一般会計					
尹未口	ő	・ピノノハヘリ	哈林維付柱員		款	02	総務費					
基本	51	士山六泽	機関の利便性を	<b>ウルス</b>	項	01	総務管理費					
施策	อิ	ラスメヨ	成員の利児性を	回のの	目	06	企画費					
施策	4	バスの利化	細目	105	バス等対策事業経費							
ルス	'	ハスの利	細々目	02	地方バス路線維持経費							
基本	計画該	当頁		181		の重点	点事項番号					
担当部課	コード		040		評価者	森本一生		連絡先	22 -	9621		
T는 크 마하	名称		企画訓	<b>副整課</b>	氏 名		林华土	连桁九	(内線)	2115		

事業	の計画・内容									
	対象領	等(何を、誰を)			成果(どうなるのか)					
事業目的	民間事業者が廃止したバ	ス路線沿線住民等		日常の生活交通を確保し、通院、通学等の手段を確保する。						
	(対象件	数	)							
根抄	処法令·要綱等									
		<u>∓度</u> ∓度 関連事業								
年度事業内	廃止代替バス7路線を運行 友生線 予野線 島ヶ原線 諏訪線 月瀬線 西山線 柘植(本)線	<b>丁する</b> 。		況変	18年度から柘植(本)線が新たに廃止代替バスとなった。 伊賀市交通計画に基づく土休日の便数見直しについて、 19年度4月から月瀬線の便数を削減した。また、秋から 柘植(本)線について、いがまち行政サービス巡回車との 並行区間を路線短縮するとともに、一部路線変更を行い 交通空白地域の解消を図る予定である。					

整備内容 1 建設用地 2 建設面積(延床面積) 3 規模·構造 4 総事業費

運営体制

Æ PI Tripi			
1 運営主体	直営	指定管理	民間委託等
委託先			
2 配置(予定)人員			人
3 年間運営費			千円
4 市内の類似施設			

事業類型 ソフト事業 事業種別 継続 補助

車坐宝績

字朵天爽 		宇经	責値	目標値						
活動指標	単位	H17	H18	H19	H20					
路線数	路線	目標	目標 7	7	7					
[ ]	近常水	実績 6	実績 7	1	,					
		目標	目標							
		実績	実績							
		目標	目標							
		実績	実績							

2次評価対象分

評価指標

HI IMAH IW									
事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位		実終		目標値			
事業の成果を関る目標	1日1示以及のうちんり	+ 4	I	H17		H18	H19	H20	
年間利用者数	需要があるか	ı	目標		目標	223,000	223.000	223,000	
4. 同利用有效	一一一一一一一一一一一一一一一一	^	実績	222,928	実績	235,365	223,000	223,000	
収支率	持続可能な収支であるか	%	目標		目標	54	55	55	
以文学	持続可能な収文でのもか	90	実績	53.6	実績	52.2	55	55	

評価		
評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	3	民間事業者の路線バスが廃止された地域における、移動制約者の生活交通やスクールバスとして維持が必要である。 「伊賀市交通計画」に基づく見直しと校区再編に伴う路線再編を行う必要がある。
有効性	3	一般乗合事業者へ委託しているため、安全面や運行管理などの面で優れているが、コスト面では市有車両による輸送に 比べ高コストである。
達成度	3	利用者数の目標は概ね達成したが、燃料費の高騰により費用が増大したため、収支率は低下した。
効率性	3	燃料費の高騰や県補助金の削減により市の負担額が増加している。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
С	現状維持	土休日運行本数の見直し、柘植本線の短縮などによる運行の適正化を図る。

年度	<b></b>								決算内	容			決算内	容			計画内	容			計画内容		成21年			平成2			
+15	~   \					事	業内容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額	事 業 内 容	数量	単位 金額	事業内	容数:	量単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額
進 委託	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		<del>\</del>		事業内容	地方バス	業務委託料 路線維持費補助金				運行業務委託米 地方パス路線維持費補助タ			(千円) 59,350 3,250	運行業務委託#	1		(千円) 59,350	運行業務委託料		(千円 59,000	運行業務委	<b>含語七米</b> 科		(千円) 58,000	運行業務委託			(千円) 57,000
(%)						事業	費計(A)			48,061	事業費計(A)			62,600	事業費計(A)			59,350	事業費計(A)		59,000	事業費計	(A)		58,000	事業費計(A)			57,000
	事	業投入	人員			人件	<b>費</b> (B)	0.2	人	1,296	人件費(B)	0.2	人	1,296	<b>人件費</b> (B)	0.5	人	3,600	<b>人件費</b> (B)	0.5	人 3,600	人件費(B	) 0	.5 人	3,600	<b>人件費</b> (B)	0.5	人	3,600
	フル:	コスト(	A)+	(B)						49,357				63,896				62,950	·		62,60				61,600				60,60

事業費(人件費除()の財源内訳

<b>T</b> 7	・異(八十異体)) いればいる						
( A )	事業費	48,061	62,600	59,350	59,000	58,000	57,00
	国庫支出金						
A	県 支 出 金	16,196	14,294	12,500	11,000	10,000	9,00
(J)	地方債						
川川	受益者負担	3,049					
一広	その他	26,900					
	一般財源	1,916	48,306	46,850	48,000	48,000	48,00
н/ \	計	48,061	62,600	59,350	59,000	58,000	57,00
/±	その他特定財源の名称・補助基本額・		地方バス路線維持費補助金、市町村自				市町村自主運行バス運行費補助金
伸业	率	自主運行バス運行費補助金(1/2)、自	主運行バス運行費補助金(9/20)、地域	(8/20)、地域振興基金繰入金	(7/20)、地域振興基金繰入金	(6/20)、地域振興基金繰入金	(5/20)、地域振興基金繰入金
5	地方債の区分と充当率等	主運行バス運行負担金、地域振興基	振興基金繰入金				